

財務諸表論Ⅰ

科目ナンバリング ACC-203
選択 2単位

岩崎 健久

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、簿記の知識を踏まえながら、財務諸表論の基礎知識を分かりやすく説明していきます。財務諸表は、企業の成績表であるいわゆる決算書のことです。財務諸表論の基礎理論を踏まえ、実際の財務諸表が読めるようになることは有意義なことだと思います。本講義では、特に、財務諸表の1つである損益計算書に力点を置いて講義を行っていきます。

2. 授業の到達目標

財務諸表論の基礎的理論をマスターし、特に損益計算書の基本原則を学びながら、その構造を修得することを目標にします。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を10%程度、小テスト(2回実施)を20%程度、定期試験(授業内試験)を70%程度にして評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久・平石智紀 『レクチャー財務諸表論』 (中央経済社)

5. 準備学習の内容

上記のテキストを事前に読んで、予習をして下さい。また講義の後、講義で行った計算問題を解きながら、よく復習をして下さい。

6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 財務諸表の意義について解説します。
- 【第2回】 財務諸表の役割について解説します。
- 【第3回】 わが国の会計制度(会社法)について解説します。
- 【第4回】 わが国の会計制度(金融商品取引法)について解説します。
- 【第5回】 会計公準について解説します。
- 【第6回】 企業会計原則の全体像について解説します。
- 【第7回】 企業会計原則の一般原則(真实性の原則、正規の簿記の原則)について解説します。
- 【第8回】 企業会計原則の一般原則(資本取引・損益取引区分の原則、明瞭性の原則)について解説します。
- 【第9回】 企業会計原則の一般原則(継続性の原則)について解説します。
- 【第10回】 企業会計原則の一般原則(保守主義の原則、単一性の原則)について解説します。
- 【第11回】 損益計算書の概要について解説します。
- 【第12回】 費用・収益会計の基本原則(発生主義)について解説します。
- 【第13回】 費用・収益会計の基本原則(実現主義、費用収益対応の原則)について解説します。
- 【第14回】 損益計算書の表示について解説します。
- 【第15回】 授業内試験、総まとめを行います。